



不動産学部・保証人各位

前学期までの学修状況報告に併せて、不動産学部から後学期の学修を進める上で重要な情報をお伝えします。

なお、このお知らせは保証人様にお送りしています。在学生に対してのお知らせは、担任教員、Webポータルシステム、不動産学部HP等を通じて連絡致しておりますが、保証人様からも一言お伝え頂けると幸いです。

感染症下の学修について

2020年前学期は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて平常の大学運営を行うことができず、関係者の皆様には、多大なご不便、ご迷惑やご不安をおかけしましたことを、まずお詫びいたします。

授業は、1) 開始日を5月25日まで延期、2) 遠隔授業を実施(6月13日迄)、3) 対面授業を併用(7月23日迄)、4) 遠隔授業を実施(8月15日迄)、と実施方法を修正しながら全15回の授業を行いました。

不動産学部では遠隔授業の内容をさらに深めたい学生や質疑応答のため、対面授業の対象でない授業でも対面で指導する授業を行うなど、感染リスクの回避と学修効果の向上の両立に工夫しました。

感染症の影響とはいえ、授業方法を何度か変更したこと、対面授業が楽しみな学生や一人パソコンで取り組む遠隔授業になじめない学生などに対しての支援が不十分だった点は反省材料です。また、大学から一定額の補助

はいたしました。遠隔授業のためのパソコン類や通信環境の整備にご負担をおかけしました。

後学期の時間割が発表になります。感染症の状況や授業の内容等を勘案して作成したもので、年初に発表されたものと一部変更になっています。なお、対面授業になっている授業の受講を登録している学生で、対面授業に参加できない理由がある場合は、申請により遠隔授業を認める場合があります。大学のホームページに掲載の手続きを済ませてください

(<https://www.meikai.ac.jp/news/2020815.html>)。前学期も同様に遠隔授業を認めていましたが、後学期は手続きが必要な点にご注意ください。

不動産学部では前学期の反省を踏まえ、在学生の大学生活の改善に努力いたします。不安や相談事は各学生の担当教員までお寄せください。また、前学期にお感じになった問題点等についてのご意見は、記載のアドレスにお寄せください(nakajo@meikai.ac.jp)。

学内の感染症対策



①サーマルカメラによる体温測定、②構内各所に設けた消毒ブース、③間隔を空けた座席などにより感染症対策に取り組んでいます。

共同研究室で検温した方は、ブースで仕切られたスペースを、利用できます。消毒用品も各種揃えています。



新任教員よりご挨拶

藤木 亮介 先生

4月から着任しました藤木亮介です。主な専門分野は建築保全です。古くなった建物をいかにして維持・再生・活用するかについて検討をすすめています。

劉 一辰 先生

4月より着任しました劉一辰です。専門は近代建築史、都市計画史です。学生と共に学習・研究して参ります。

その他、学部に関する情報が [明海大学不動産学部ホームページ https://meikai-re.jp](https://meikai-re.jp) に掲載されています。ぜひご覧ください。

不動産取引演習A・Cの勉強法について

不動産取引演習は、宅地建物取引士試験合格を確実にものとするための必修科目です。

(1) 特に、不動産取引演習Aと不動産取引演習Cは、単位を取得することが進級要件となっています。

(2) 後学期の講義は、不動産取引演習Aは9月12日から、不動産取引演習Aの再履修は9月16日から、不動産取引演習C(再履修を含む)は9月14日から開講します。講義は前期同様、オンライン講義となります。なお、宅建本試験前に実施する学内試験は、教室で実施する予定です。

(3) 不動産取引演習の単位を取得するためには、以下の1または2に該当することが必要です。

1. 宅建本試験に合格する。
2. ①宅建士試験を受験し、解答番号を再現して提出する、②学内試験で一定以上の成績を収める、③出席要件を満たす、の3つを満たしている。

(4) 宅建士試験に合格すれば、A、B、C全ての単位を取得できるので、是非、合格を目指してください。

(5) 勉強の仕方：学生には、常に指導していますが、保護者(保証人)の皆様におかれても、以下の点をご理解の上、学生に接して頂くよう、お願い申し上げます。

①前期の学修内容の復習に努めること

テキスト、問題集、講義動画を活用して、復習に努めてください。(最低でも)過去問5年分を解き、内容が理解

できることが目標です。夏季休暇中もmanabaやメールで質問できます。本年度の宅建本試験合格を目指して、復習に努めてください。

②土曜模擬試験(オープンカレッジ)を受講すること

昨年の1年生を例にとれば、後期土曜模試(5回実施)で平均得点が33点以上の学生は全員合格しています。毎回の模試に予習して臨み、復習することで力をつけることができます。また時間配分を試す、問題を解く順番を知る、試験の雰囲気になれる、苦手な箇所はどこかを知ることができるなど、さまざまな効用があります。

③苦手分野の過去問を解き直すこと

苦手分野の勉強は気が乗らないものですが、ぐっと我慢してその箇所を重点的にもう一度、解き直す習慣を身に付けさせてください。気になる箇所を潰しておく、試験のとき落ち着いて問題が解けます。

④やれることはやったという自信を持つこと

とにかく、毎日、復習をし、苦手箇所をなくし、やることはやったという自信を持って、試験日を迎えましょう。試験会場で、見たことのない問題が出てきても、気にせず、その問題を飛ばして、先に進みましょう。全問正解しなくても合格できます。

—学生諸君の健闘を祈ります!!—

宅地建物取引士試験日程

2020年10月18日(日)または12月27日(日)
(12月27日受験者は、8月末までにはがきで通知されます)

資格試験日程

① 賃貸不動産経営管理士	担当：周藤利一先生
検定日：2020年11月15日(日)	
申込期間：2020年8月17日(月)～9月24日(木)	
② マンション管理士	担当：周藤利一先生
検定日：2020年11月29日(日)	
申込期間：2020年9月1日(火)～9月30日(水)	
③ 管理業務主任者	担当：周藤利一先生
検定日：2020年12月6日(日)	
申込期間：2020年9月1日(火)～9月30日(水)	
④ 2・3級FP技能検定	担当：山本卓先生
検定日：2021年1月24日(日)	
申込期間：2020年11月10日(火)～12月1日(火)	
⑤ 不動産鑑定士	担当：小松広明先生
検定日(短答式試験)：2021年5月中旬	
(論文式試験)：2021年8月中旬の3日間	
申込期間：2021年2月中旬～3月中旬	
(詳細スケジュールは例年11月に発表)	
⑥ 二級建築士	担当：齋藤千尋先生
検定日(学科の試験)：2021年7月上旬	
申込期間：2021年4月中旬～下旬	
(詳細スケジュールは例年3月に発表)	

※今年度は、各種資格試験の日程が流動的な状況です。担当教員等に最新の情報を確認するようにしてください。

不動産鑑定士サークル結成

2月4日(火)に、浦安キャンパスに不動産鑑定士試験の合格をめざす新たなサークルが結成されました。代表は令和元年不動産鑑定士論文試験に合格した不動産学部現4年生の齋藤三弥さんです。現在は、ビデオ会議システム(Zoom)を活用して活動しています。10月17日(土)から3日間かけて実施される論文式試験の合格を目指して、Zoomを活用し、勉学に励みます。参加は自由です。興味関心のある学生は、不動産学部共同研究室(047-355-5120)にお問い合わせください。



3年次に土地家屋調査士試験に合格!



4年生の朽方勇祐さん

試験対策となる授業科目が充実しているだけではなく、授業や学部主催インターンを通して現役で活躍しているプロから直接指導を受けることができたことも効果的でした。将来は開業も視野に入れて、勉強を続けていきます。